

# 高松市立香南中学校 体力向上プラン

## 【学校教育目標】

自分を大切に、なかまを大切に、そして、地域を大切にする生徒の育成

## 【本校の課題】

- 新体力テストにおいて、男女ほとんどの項目が県・全国平均を下回っている。
- 女子生徒全員の運動部活動加入率が40%を下回っている。
- 登下校時において、保護者の車による送迎が非常に多い。
- 一小学校一中学校で生徒数が少ないことから、競争心が低い。

## 【現状】

昨年度の授業アンケートでは、約8割の生徒が体育の授業は楽しいと答えている。しかし、新体力テストの結果を見ても、ほとんどの項目で県・全国平均を下回っている。

原因としては、①運動する機会(時間)が少ない ②登下校での保護者の送迎 ③競争心が低い ④生活習慣の乱れなどが考えられる。自ら運動に親しむ生徒の育成を目指すとともに、家庭と学校とが連携して運動習慣を身に付けさせるための手立てを確立する必要がある。

## 授業や学校行事での取組

- ・新体力テストの結果を分析し、毎授業の中に不足している項目について、補強運動を積極的に取り入れる。今年度は、授業の始めに5分間走を取り入れる。
- ・授業や体育祭の種目などにおいて、競争意識が持ちやすい内容を工夫する。
- ・保健の授業で自身の生活習慣を見直したり、不足している体力の項目を分析させたりして、その改善策を考えさせる。

## 運動部活動や家庭との連携

- ・新体力テストの結果を各部活動顧問に配布し、練習内容に生かすようにする。
- ・新体力テスト等で自分自身の体力について不足している要素を考えさせ、長期休業中の課題として自主的に取り組ませる。
- ・生徒会から自力登校推進を定期的に呼びかけ、登下校において歩く習慣を身に付けさせる。

## 【目標】

- 体力・運動能力の向上に係る取組を家庭とも連携しながら、学校全体として取り組む。
- 自力登校率を、H30年度までに90%以上にする。
- 県・全国平均を上回る項目を、H30年度までに5つ以上にする。